

第4回 C.C.S.S. Forum 2016 報告

12/17(土)、千葉市生涯学習センターホールにおいて、第4回 C.C.S.S. Forum 2016 を開催しました。C.C.S.S. Forum は、11/19(土)に実施された第4回 C.C.S.S. Festival において優秀なポスター発表の中から選ばれた中高校生が、口頭発表を行うもので、今年度は中学生8件、高校生4件の発表が行われました。その様子を報告します。



口頭発表は、中学生が発表12分－質疑応答3分、高校生が発表15分－質疑応答5分の形式で行われました。会場は定員300名のホールでしたが、満席に近い状況の中、参加された指導助言者の先生方からの質疑だけではなく、中高校生からの質疑もあり、とても充実した内容のものとなりました。



中学生の発表では、放置したキュウリの一部がひょうたんのような姿になったことから研究を始めた「キュウリのひょうたん化にストレスは影響するのか」が、また、高校生の発表では、人の赤血球中に含まれているヘモグロビンをヒントにして、タンパク質の呈色反応の一つであるビウレット反応を応用した、「ルミノール反応に効果的に働く酸化補助剤の研究」が、最優秀発表賞となりました。

口頭発表後に、発表者に質問する形式で科学研究指導者研修会が行われ、研究テーマ設定の理由、研究の進め方について、話をしてもらいました。何気ないことから研究テーマを決定したり、研究をする上で難しかった点など生徒の目線からの話に、参加した中高校生にも大変好評でした。

